



2006年 6月15日

「ドトールコーヒーショップ山形大学医学部附属病院店」オープン

～ 北日本地区初の国立大学病院内店舗がオープン ～

株式会社ドトールコーヒー(本社:東京都渋谷区 社長:鳥羽 豊)は、7月7日(金)に山形県山形市にある山形大学医学部附属病院1階に「ドトールコーヒーショップ山形大学医学部附属病院店」をオープンします。

「ドトールコーヒーショップ」の病院建物・敷地内への出店は全国で9店舗目となり、山形県内初の病院内店舗に加え、北日本地区初の国立大学病院内店舗となります。

◆病院出店の概要

山形大学医学部附属病院は、山形県内でも有数のベッド数を誇る特定機能病院です。外来者数1日約1,000人が訪れるこの病院では、今までセルフスタイルのコーヒーショップが存在せず、患者の方や見舞いにいらした方、職員の方などが気軽に入れて安らげる場所として、ドトールコーヒーショップに高い期待が寄せられております。

◆店舗の特徴

今回出店する1F食堂スペースとは別に、2F一般外来入り口ホールにテイクアウト専用のサテライト店を設け、一般外来でご来院の方にも認識しやすく、ご利用しやすいようにしました。1F店舗ではお客様が移動しやすいよう通常のドトールコーヒーショップより通路の幅を広くとっているほか、お身体が不自由なお客様の補助ができるようスタッフ数に余裕を持ち営業する予定です。

1F店舗はオープン当初通常の店舗と同様のメニューですが、今後は利用されるお客様の声を積極的に取り入れながら、お見舞い用のギフト販売など、病院内立地に合ったメニュー、サービスを考案していく予定です。また、2Fサテライト店舗に関しては、フードメニューは一部商品のみ販売となりますが、ドリンクメニューは通常の店舗のメニューを全て取り揃え、通常のドトールコーヒーショップと同様の利便性を追求します。

今後も“一杯のおいしいコーヒーを通じてやすらぎと活力を提供する”という当社の理念に基づいて、患者の皆様と、病院に勤務する職員の皆様へ“やすらぎと活力”を提供するべく、病院内出店に積極的に取り組んでまいります。

◆店舗概要

店 名 : ドトールコーヒーショップ山形大学医学部附属病院店

所 在 地 : 山形県山形市飯田西2-2-2

開 店 日 : 2006年 7月 7日(金)

店舗面積 : 1F 18.9坪 2F 3坪 合計21.9坪

客 席 数 : 1F 24席 (全席 禁煙席) 2F なし(テイクアウト専門)

営業時間 : 平日 7:30~19:00 土曜・日祝日 7:30~18:00

営業形態 : FC

ご参考

◆ドトールコーヒーショップについて

「ドトールコーヒーショップ」は、日本初のセルフスタイルコーヒーショップとして1980年に東京・原宿に1号店をオープンして以来、独自の焙煎によるコーヒーのクオリティと、ブレンドコーヒー税込み180円～というリーズナブルな価格が支持され、4月末現在で国内に1,121店舗を数える国内最大の喫茶チェーンです。

◆ドトールコーヒーショップ病院内出店一覧

	店名	住所	席数	開店日
1	旗の台中原街道店(昭和大学病院敷地内)	東京都品川区	95席	1999/2
2	会津若松山鹿店(竹田総合病院内)	福島県会津若松市	69席	2002/12
3	川崎医科大学附属病院店	岡山県倉敷市	27席	2003/8
4	大阪市立総合医療センター店	大阪府大阪市都島区	74席	2004/10
5	高知医療センター店	高知県高知市	36席	2005/2
6	京都大学病院店	京都府京都市左京区	32席	2005/10
7	関西医科大学付属枚方病院店	大阪府枚方市	42席	2006/1
8	神戸大学病院店	兵庫県神戸市	39席	2006/3
9	山形大学医学部付属病院店	山形県山形市	24席	2006/6

◆山形県内の店舗数

6店舗(山形大学医学部附属病院店を含む)

◆病院内店舗ご利用者の声<ドトールコーヒーショップ旗の台中原街道店 アンケート結果より抜粋>

- 外来患者 A 診察の待ち時間や、薬の待ち時間にいつも来ている
- 入院患者 A 1日中病室にいるのが退屈なのでリラックスするために1日2~3回きている
- 入院患者 B 普段の生活でほとんど毎日ドトール通いだったので飲みたくなる。また、普段の生活を思い出し、早く病気を治そうという気になる
- 入院患者とお見舞い来訪者 大部屋入院なので、ドトールで気兼ねなく話をしにくる
- 看護師 A 朝は朝食を食べに、夜勤明けはコーヒーを飲みにくる